

新城市包括施設管理業務委託の実施に向けた サウンディング型市場調査結果の公表について

新城市において、公共施設包括管理業務委託導入に向けたサウンディング型市場調査を以下のとおり実施いたしましたので、その結果を公表します。

なお、本調査におきましては、参加事業者様から公表内容以外にも多くの貴重なご意見・ご提案をいただきましたが、参加事業者様のアイデア、ノウハウ等の保護の観点から概略化や非公開とさせていただいております。

いただいたご意見・ご提案を参考に、新城市での業務導入に向けて検討を進めて参りたいと思っております。

ご参加いただきました事業者の皆さまには深く感謝申し上げます。

1 調査の概要

(1) サウンディング調査実施の目的

本市では、公共施設における管理運営について、公民連携により業務水準向上や業務の効率化等を進めるため、包括施設管理業務委託の導入を検討しています。

本調査は、本市における実施の可否、適当な業務範囲及び規模等について、民間事業者の皆様の参入意向や参入しやすい公募条件を把握するために実施しました。

(2) 調査のスケジュール

内容	日程
実施要領の公表	令和5年12月8日(金)
参加申し込み・エントリーシートの提出期限	令和5年12月28日(木)
サウンディングの実施	令和6年1月22日(月)～24日(水)
サウンディング結果の公表	令和6年2月20日(火)

(3) 参加事業者数：8事業者

2 調査結果概要

(1) 包括施設管理の導入におけるメリット・デメリット

○メリット

- ・行政職員の事務負担の軽減
- ・行政職員しかできない業務への転換・注力が可能
- ・民間事業者による品質の向上、均一化
- ・施設の予防保全への転換

など、様々な導入メリットへの意見がありました。

○デメリット

- ・委託費の増加
- ・行政職員による施設管理事務機会の損失
などがあげられました。

(2) 新都市における包括施設管理の市場性の有無

マネジメント経費さえ確保できれば、新都市においても市場性はあるとのご意見でした。

(3) 対象施設、業務範囲

- ・保守点検業務以外に修繕業務、点検業務、緊急対応も包括管理業務の中で対応可能
 - ・特殊施設の特殊な運営委託業務等については、包括管理業務に含めない事も考えられる
 - ・指定管理施設において、施設の維持管理業務のみを包括管理業務に含めることも考えられる
 - ・少数施設を対象としても、マネジメント経費の折り合いがつけば市場性はある
 - ・修繕業務による内製化によって、修繕対応のスピード化が図れる
- など、その他事業者様ごとにさまざまなコスト削減等のアイデアもお聞きしました。

(4) 事業費の考え方について

事業者様より概算の事業費の提供やマネジメント経費の考え方等についてご教示いただきました。今回いただいた情報を元に費用検証等の参考にさせていただきます。

(5) 包括施設管理業務を実施した場合の付加価値として提案可能な業務

事業者様から様々な提案をいただきました。今後の公募条件等における検討の参考にさせていただきます。

(6) 市内業者の参入機会及び地域経済の循環についての考え

- ・新都市の市内業者の活用方針にあわせ、優先的な市内業者の活用は可能
 - ・導入に先立って市内業者への説明、理解が必要
- など、市内業者への対応ノウハウも含めて様々な意見をいただきました。

(7) 業務期間及び履行体制の考え

- ・優先交渉権者決定後の準備期間は6ヶ月以上が望ましい
- ・業務期間が3年では効果が出る前に期間完了してしまうため、5年が望ましい

- ・物価上昇等の費用増加も見込めるのであれば、5年以上の運用も考えられる
 - ・公共施設の一部を管理事務所として提供する場合は施設セキュリティとの調整が必要
 - ・休日、夜間体制の整備も可能
- など、これらの意見を参考に今後のスケジュール調整や要求体制等の検討を進めます。

(8) 災害発生時等における業務継続についての考え

事業者様から様々な対応方法やノウハウをご教示いただきました。今後の公募条件等における検討の参考にさせていただきます。

(9) 公募型プロポーザル方式による提案募集時に市から提示してほしい資料やその他要望

事業者様の過去の実績等から、様々なご意見やご要望をお伺いしました。今後の公募対応や資料作成の参考にさせていただきます。